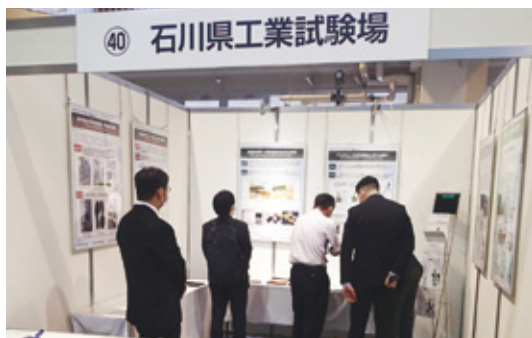


## お知らせ

### □「北陸ヤーンフェア2022」に出展

繊維関連の展示商談会である「北陸ヤーンフェア2022」が、「サステナビリティ・トランスフォーメーション～進化への挑戦～」と題し、10月4日と5日に石川県産業展示館3号館で開催されました。出展者数はこれまでで最大の60社・団体であり、来場者はコロナ前の2019年に続いて2番目に多い2550名でした。会場からは繊維生活部における研究成果のほか、企業の製品開発支援事例などを紹介しました。



### □新規導入設備の紹介

#### ○通気度試験機

[用途] 生地を通気性を測定できます。昨年制定されたマスクの JIS T9001 (圧力損失試験) にも対応しています。

[メーカー・型式] テクステスト (スイス)・FX3300-IV

[仕様]

- 測定試料厚さ: 0 ~ 10mm
- 測定可能範囲: 0.05 ~ 700cm<sup>3</sup>/cm<sup>2</sup>/s (通気度)、または 20 ~ 2500Pa (差圧)
- テストヘッド: 5cm<sup>2</sup>および 38cm<sup>2</sup>



#### ○携帯型分光色差計

[用途] 塗装品や生地などの製品を測色します (JIS Z8722:2009)。耐候性試験前後の変退色を評価できます。

[メーカー・型式] 日本電色工業(株)・NF-555

[仕様]

- 測定方式: ペン方式
- 測定波長: 400nm ~ 700nm、20nm 間隔



#### ○携帯型光沢計

[用途] 塗装品やプラスチックなどの鏡面光沢度を測定します (JIS Z8741:1997)。光沢度 3 角度 (GU 20°/60°/85°)、反射ヘイズ、写像性など表面状態を同時に評価できます。

[メーカー・型式] コニカミノルタジャパン(株)・Rhopoint IQ-S 20/60/85°

[仕様]

- 測定方式: 光沢度 3 角度 (GU 20°/60°/85°) を同時に測定
- 測定精度: グロス分解能 0.1GU、繰返し±0.2GU



### □第14回生産加工・工作機械部門講演会「優秀講演論文表彰」を受賞

新谷正義技師 (機械金属部)、高野昌宏主任研究員 (機械金属部)、吉田勇太専門研究員 (機械金属部)、宮川広康主任技師 (機械金属部)、廣崎憲一所長 (九谷焼技術センター) が、講演論文「デジタルツインを用いた工具刃先温度のリアルタイム推定」の功績が認められ、10月7日に日本機械学会より優秀講演論文表彰を受賞しました。



### □新規採択事業の紹介

#### ○経済産業省 成長型中小企業等研究開発支援事業

□リサイクル炭素繊維を用いたdUD (不連続繊維一方向強化) テープの開発とスポーツから宇宙分野への適用  
共同研究機関: 丸八(株)、金沢工業大学、日本大学

製造過程で発生する炭素繊維端材の再利用品と、バイオ由来樹脂の組み合わせにより、優れた価値を有するdUD (不連続繊維一方向強化) テープを開発する。

#### ○天田財団一般研究開発助成事業

□青色半導体レーザを用いた指向性エネルギー堆積法によるマルチマテリアル放電加工電極の開発  
研究代表者: 谷内大世専門研究員 (機械金属部)

銅の肉盛コーティングによって、従来よりも長寿命で低コストな放電加工電極の製造技術を開発する。